

九頭竜ダム定期報告書(案)

平成 26 年 3 月

国土交通省近畿地方整備局

九頭竜ダム定期報告書(案) 目次

1. 事業の概要	
1.1 流域の概要	1-1
1.1.1 自然環境	1-1
1.1.2 社会環境	1-10
1.1.3 治水と利水の歴史	1-13
1.2 ダム建設事業の概要	1-18
1.2.1 ダム事業の経緯	1-18
1.2.2 事業の目的	1-21
1.2.3 施設の概要	1-22
1.3 管理事業の概要	1-25
1.3.1 ダム及び貯水池の管理	1-25
1.3.2 ダム湖利用実態	1-30
1.3.3 下流基準点における流況	1-31
1.4 ダム管理体制等の概況	1-32
1.4.1 日常の管理	1-32
1.4.2 出水時の管理計画	1-44
1.4.3 地震時の管理計画	1-48
1.4.4 大規模災害に対する管理	1-49
1.5 文献リスト	1-50
2. 洪水調節	
2.1 評価方針	2-1
2.1.1 評価方針	2-1
2.1.2 評価手順	2-1
2.2 浸水想定区域の状況	2-3
2.2.1 浸水想定区域の状況	2-3
2.3 洪水調節の状況	2-6
2.3.1 洪水調節計画	2-6
2.3.2 洪水調節実績	2-8
2.4 洪水調節の効果	2-13
2.4.1 流量、水位低減効果の評価方法	2-13
2.4.2 流量低減効果	2-13
2.4.3 水位低減効果	2-15

2.4.4	水防活動の低減効果	2-17
2.4.5	副次効果（流木等流出抑制効果）	2-19
2.5	まとめ	2-28
2.6	文献リスト	2-28
3.	利水補給	
3.1	評価の進め方	3-1
3.1.1	評価方針	3-1
3.1.2	評価手順	3-1
3.1.3	資料の収集・整理	3-1
3.2	利水計画	3-2
3.2.1	貯水池運用計画	3-2
3.2.2	利水計画の概要	3-3
3.3	利水実績	3-7
3.3.1	利水実績概要	3-7
3.3.2	発電実績	3-9
3.4	利水効果の評価	3-12
3.4.1	発電量	3-12
3.4.2	副次効果（CO ₂ 排出量削減効果）	3-16
3.4.3	発電補給に伴う下流河川流況の変化	3-17
3.4.4	温暖化による流出形態への影響	3-19
3.5	まとめ	3-26
3.6	文献リスト	3-26
4.	堆砂	
4.1	評価の進め方	4-1
4.1.1	評価方針	4-1
4.1.2	評価手順	4-1
4.1.3	必要資料（参考資料）の収集・整理	4-1
4.2	堆砂方法の整理	4-2
4.3	堆砂実績の整理	4-4
4.4	堆砂傾向の評価	4-6
4.4.1	本支川の堆砂傾向の評価	4-6
4.4.2	副ダムの堆砂傾向の評価	4-9
4.5	まとめ	4-10
4.6	文献リスト	4-10

5.	水 質	
5.1	評価の進め方	5-1
5.1.1	評価方針	5-1
5.1.2	評価手順	5-2
5.1.3	九頭竜ダム貯水池の水質に関わる外的要因	5-4
5.2	基本事項の整理	5-7
5.2.1	環境基準類型指定状況の整理	5-7
5.2.2	定期水質調査地点と対象とする水質項目	5-9
5.2.3	定期水質調査状況の整理	5-11
5.3	水質状況の整理	5-13
5.3.1	水理・水文・気象特性	5-13
5.3.2	水質の経年変化	5-21
5.3.3	水質の経月変化	5-39
5.3.4	貯水池内水質の鉛直分布の変化	5-91
5.3.5	栄養塩の構成形態別変化	5-99
5.3.6	植物プランクトン生息状況変化	5-101
5.3.7	底質の変化	5-103
5.3.8	水質障害発生の状況	5-107
5.4	社会環境からみた汚濁源の整理	5-109
5.4.1	流域社会環境の整理	5-109
5.4.2	流入水質の変化	5-111
5.4.3	社会環境から見た汚濁源の整理まとめ	5-117
5.5	水質の評価	5-118
5.5.1	生活環境項目の評価	5-118
5.5.2	健康項目の評価	5-131
5.5.3	水温の変化に関する評価	5-138
5.5.4	土砂による水の濁りに関する評価	5-142
5.5.5	富栄養化現象に関する評価	5-145
5.5.6	DOに関する評価	5-153
5.5.7	水質縦断変化による貯水池の影響評価	5-156
5.6	水質保全施設の評価	5-161
5.6.1	水質保全施設の導入背景と導入計画	5-160
5.6.2	水質保全施設の設置状況の整理	5-162
5.6.3	水質保全施設の効果把握と評価	5-163
5.7	まとめ	5-164
5.7.1	水質の評価	5-164
5.7.2	まとめ	5-165
5.7.3	今後の方針	5-165
5.8	文献リスト	5-166

6.	生 物	
6.1	評価の進め方	6-1
6.1.1	評価方針	6-1
6.2	資料の収集	6-7
6.2.1	生物調査実施状況の整理	6-7
6.2.2	各生物の調査実施状況	6-9
6.3	ダム湖及びその周辺の環境の把握	6-33
6.3.1	環境の概況	6-33
6.3.2	ダム湖周辺環境の概況	6-34
6.3.3	調査で確認した生物の概況	6-38
6.4	生物の生息・生育状況の変化の検証	6-60
6.4.1	ダム湖内における変化の検証	6-62
6.4.2	流入河川における変化の検証	6-98
6.4.3	下流河川における変化の検証	6-120
6.4.4	ダム湖周辺における変化の検証	6-141
6.4.5	連続性の観点からみた生物の生息・生育状況の変化の検証	6-158
6.4.6	重要種の生息・生育状況の変化の検証	6-163
6.4.7	生物の生息・生育状況の変化の評価及び今後の方針	6-179
6.5	生物のまとめ	6-190
6.5.1	まとめ	6-190
6.5.2	今後の方針	6-192
6.6	文献リストの作成	6-193
7.	水源地域動態	
7.1	流域の概要	7-1
7.1.1	水源地域の概要	7-1
7.1.2	ダムの立地条件	7-2
7.2	ダム事業と地域社会情勢の変遷	7-4
7.3	ダムと地域の関わりに関する評価	7-8
7.3.1	地域におけるダムの位置づけに関する整理	7-8
7.3.2	地域とダムとの関わり	7-12
7.4	ダム周辺の状況	7-15
7.4.1	ダム周辺整備の状況	7-15
7.4.2	ダム周辺施設の利用状況	7-16
7.4.3	ダムおよびダム周辺のイベント等の開催状況	7-17
7.5	河川水辺の国勢調査（ダム湖利用実態調査）結果	7-18
7.6	まとめ	7-19
7.7	文献リスト	7-20